
第13回 環境心理生理チュートリアル

「環境心理生理研究におけるモデルの立て方の作法と技法 ～ 三手先を読む研究計画 ～」

主催：一般社団法人 日本建築学会 環境工学委員会 環境心理生理運営委員会 環境心理小委員会
日時：2013年9月13日（金） 13:30～17:30
会場：建築会館 301+302 会議室（東京都港区芝 5-26-20）

人間・環境系研究分野では、環境における人間の行動や意識を研究対象としてアンケート調査や心理評価実験などの手法が用いられますが、目的に適った結果を得るためには研究成果を適用したい「状況」を研究計画・方法に織り込むための考え方、すなわち「現実社会のモデル化」が重要になります。しかしながら、研究対象を適切にモデル化することは初学者には難解であり、現実的にありえない場面を設定してしまう誤ったモデル化の事例もしばしば見受けられます。このような問題を避けるためには、研究対象から具体的な「モデル」を想定し、調査や実験に落とし込むためのプロセス、すなわち「モデルアプローチ」の工夫を学ぶことが望まれます。また、初学者が「モデル」を意識しながら研究の枠組みを整理できるようになるための「モデル教育」も重要です。

本チュートリアルは、「環境心理生理研究におけるモデルの立て方」をテーマとして、環境心理生理分野でご活躍されている研究者に講演して頂き、最後に、講演への質疑及び参加者の皆様が個々にお持ちの疑問を会場にて募り、お答え致します。

<プログラム>

1. 開会の挨拶 辻村 壮平（鉄道総合技術研究所）
2. 講演
- 13:40～14:30 -
 - 2-1. これまでの国内外の環境心理生理分野におけるモデルの紹介 大野 隆造（東京工業大学大学院）
- 14:30～15:20 -
 - 2-2. 研究におけるモデルの構築のためのアプローチ 小島 隆矢（早稲田大学）
- 15:20～15:40 -
- <休憩>
- 15:40～16:30 -
 - 2-3. モデル教育の事例 小崎 美希（東京大学）
- 16:30～17:30 -
3. 質疑応答：環境心理調査よろず相談

参加費：会員 1,000 円、会員外 2,000 円、学生 500 円（資料代含む、当日会場でお支払いください）

定員：70名（申し込み先着順）

申込方法：Web 申し込み <https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=554> よりお申し込みください。

申込問合せ：日本建築学会事務局 研究事業グループ 榎本

TEL03-3456-2051 E-mail : enomoto@aij.or.jp